

第 17 回独立行政法人国民生活センター契約監視委員会会議事概要

開催日	平成 24 年 8 月 1 日（水）	
場所	独立行政法人国民生活センター東京事務所 5 階特別会議室	
出席委員氏名	委員長 高橋 京太（独立行政法人国民生活センター監事） 委員 有川 博（日本大学総合科学研究所教授） 委員 山内 容（弁護士） 委員 竹内 啓博（公認会計士・税理士） 委員 島崎 芳征（独立行政法人国民生活センター監事）	
抽出案件	6 件	（備考） ・事務局から、今回の審議対象の契約件数等について報告した。 ・抽出委員（島崎委員）から、審議対象契約について、契約方式及び内容別の件数を考慮し、一者応札・応募および随意契約となったものを中心に抽出した旨の報告があった。
（内訳）		
一般競争入札	5 件	
随意契約	1 件	
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	平成 24 年度第 1 四半期に契約締結した抽出案件の審議内容は、別紙のとおり	平成 24 年度第 1 四半期に契約締結した抽出案件の審議内容は、別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(別紙)

意見・質問	回 答
<p>【事案1】全国消費生活情報ネットワーク・システム（PIO-NET2010）のクライアント機器導入に係る運用作業等一式</p> <ul style="list-style-type: none">・ 設置箇所は何箇所か。・ 今後も設置箇所は増えていくのか。・ 今の状況では随意契約とするのはやむを得ないが、全体の計画や今後の動きを踏まえ、契約方法については適宜検討してほしい。	<ul style="list-style-type: none">・ 新規の90箇所を含めて1067箇所である。・ 端末設置基準を満たす窓口が増えれば、今後も増えていく可能性はあると考えているが、自治体の要望次第である。・ ご意見を踏まえ、必要に応じて適宜検討することとしたい。
<p>【事案2】相模原事務所で使用する電気の供給</p> <ul style="list-style-type: none">・ 入札不調となった要因は把握しているか。・ 東京事務所の状況はどうか。・ 今回の入札不調による随意契約はやむを得ないものとする。引き続き、情報収集に努め、競争性を発揮できるよう取り組んでいただきたい。	<ul style="list-style-type: none">・ 過去の入札参加者に事情を聞いたところ、東日本大震災に起因する電力不足が改善されるまでの間は応札を控えているとのことだった。・ 東京事務所も同じ状況である。
<p>【事案3】トナーカートリッジ一式</p> <ul style="list-style-type: none">・ 前回調達時から改善は行なったか。・ 予定価格はどのように設定したか。・ 毎年調達を行なっているようだが、単価は下がっているのか。・ 一者応札となっている要因について可能な範囲で調査・情報収集等を行い、今後の調達において競争性を発揮できるよう努めてほしい。	<ul style="list-style-type: none">・ 委員会でのご意見を踏まえ、入札スケジュールの見直しを行なった。・ 標準価格及び実勢価格による積算により設定した。・ 23年度と24年度は同一単価となっている。・ 情報収集等を行ない、今後の調達において競争性が発揮できるよう、引き続き努めることとしたい。

意見・質問	回 答
<p>【事業4】研修用パソコン機器等の借入及び構築等業務 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで同様の研修を実施する際の機器の調達はどのようにしていたのか。 ・相模原事務所の機器を活用することはできないのか。 ・次回調達を行なう際は、公告期間の延長や資格要件の緩和等を検討し、競争性が発揮できるよう工夫してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に相模原事務所のIT講習室を利用し、不足分を少額随意契約で調達していた。 ・デスクトップ型で設備として作り込まれているため、東京事務所で開催する研修には活用できない。 ・ご意見を踏まえ、検討することとしたい。
<p>【事業5】相模原事務所における派遣業務－商品テスト業務（機械分野）に係る支援業務：自由化業務（商品テスト部）【再度公告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の試験を外部委託することでの対応は難しいのか。 ・技術系の人材の登録者数は少ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品テスト部においては、通常、使用実態に即した試験を行っており、外部に委託できるのは確定試験法による試験で対応可能な案件のみである。 ・時期の問題もあるかと思うが、事務系に比べれば少ないのではないかと思う。
<p>【事業6】平成24年度 富士ゼロックス(株)製複合機の保守及び消耗品等の供給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年公募を実施しているようだが、今後も同様の契約が発生するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数が経過し機器を更新する際に、機器の購入とともに保守及び消耗品の供給も契約する方式に切り替える方針である。